©Mari Kusakari

大木 麻理

第5回

オルガニストのステイホーム

皆さま、お変わりありませんか?

新型コロナウイルス蔓延の影響により、3月以降はまるで違う世界に突然放り込まれてしまったような、驚きと戸惑いの中で毎日を過ごしています。自由に移動をし、演奏会を楽しみ、友人と会食……当たり前にできていたことの有難みが身に沁みます。

私も対面での演奏会は全て無くなってしまいましたが、3〜4月のSTAYHOME週間にミューザ川崎から配信されたいくつかの動画に出演させていただきました。〈名曲全集第155回〉〈威風堂々オルガン版〉〈オルガンラジオ体操第一ミューザ川崎バージョン〉〈おはなしオルガン(配信期間終了)〉など、皆さんに音楽のパワーをお届けし、少しでも豊かなお家時間を過ごしていただくことを願いながら、スタッフの皆さんと一丸となって(社会的距離は保ちつつ……!)動画を作成しました。

物理的に集まることはできなくても、音楽そのものの素晴らしさは変わりませんし、音楽を愛する気持ちも変わりません。今はそれを楽しむ〝場〟が少しの間変わっただけであり、音楽に〝感動する〟という感性は否定できないものだと思います。

もちろん「音楽は生でないと意味がない」という考えも理解しています。音楽を愛する者同士が集い、一緒にその音楽世界を作り上げる奇跡のような〝場〟は何にも代えがたいものです。それができない今は、私にとってはまさに耐える時ですが、その〝場〟が復活した時に、ちゃんと前進している姿を見ていただくための覚悟と準備はしっかりしておこう、と日々自分を律して過ごしています。

なんだか真面目過ぎますか……?!

前回書かせていただいた内容とのギャップに驚いています。私のSTAYHOMEですが、お家で美味しいものを毎日のようにいただいていました。たまに行くスーパーが天国のように楽しく、いつも購入しないような食材にまで手を出してみたり。お料理のレパートリーが増えたのは良かったですが、衣装が入らなくならないように気を付けないといけませんね(笑)。

人と人との接触を避ければウイルスには感染しないかもしれませんが、どこかで心と身体のバランスをとる方法を見つけないと、心身の健康が保たれません。ただ恐れるのではなく、正しい知識や情報をもとに、少しずつ時間を前に進めなければと思います。そしてそこに必要なのはやはり《音楽》なのだと私は確信しています。

ミューザ川崎で皆さんにお目にかかる日を楽しみにしています!!

のべ10万人が視聴した伝説の無観客コンサート。オクタヴィア・レコードからCDとしても発売されています。

ちゃんとやるとなかなか疲れますね……。ミューザならではのナレーションにも注目です!

おはなしオルガンで使用した絵本「たいようオルガン」。いつか公演でお届けできますように!